

ノリ養殖環境速報 KH-02-05 (播磨灘)

令和2年12月9日 調査
 令和2年12月10日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、北部沿岸域を中心に低い値となっています。

大型珪藻のコスキノディスクス ワイレシーが北部沿岸域を中心にやや多く確認されましたが、11月の様に大量発生には至らない見込みです。ユーカンピアは確認されませんでした。

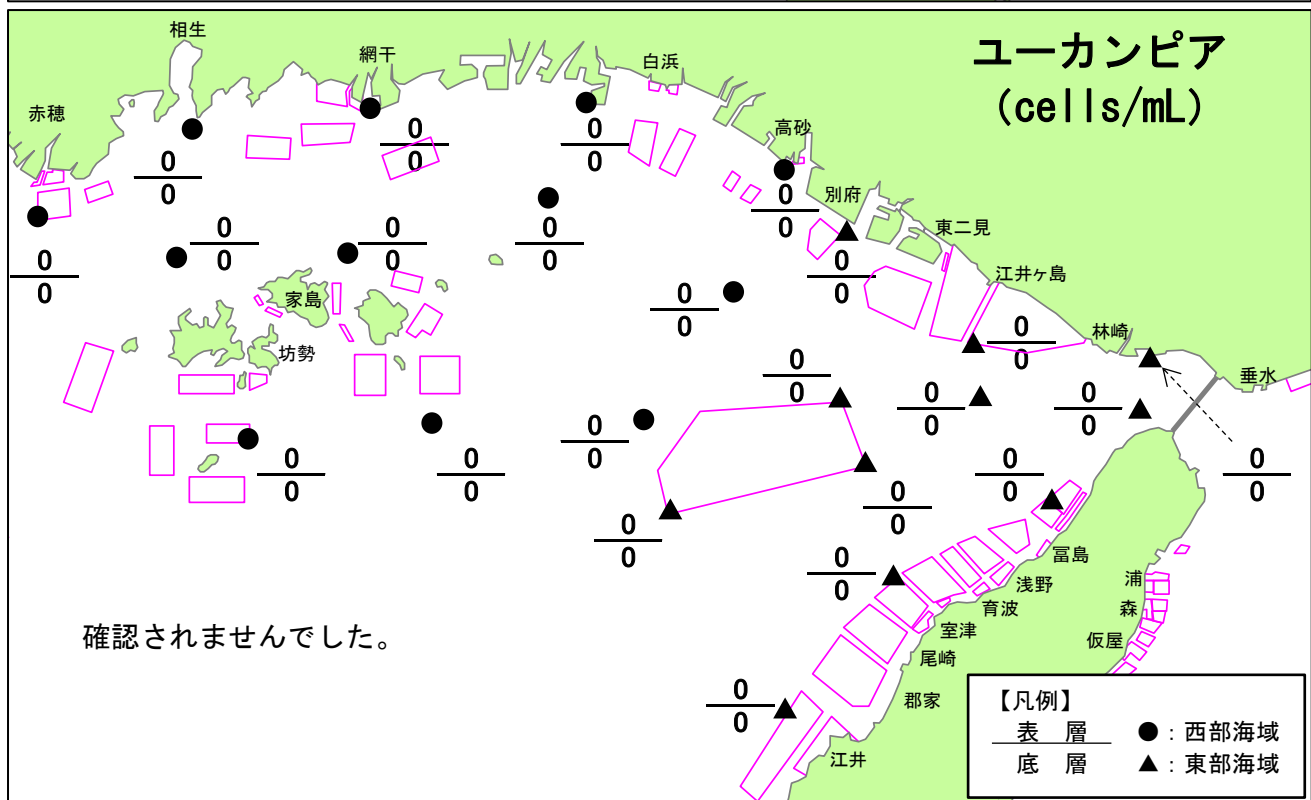
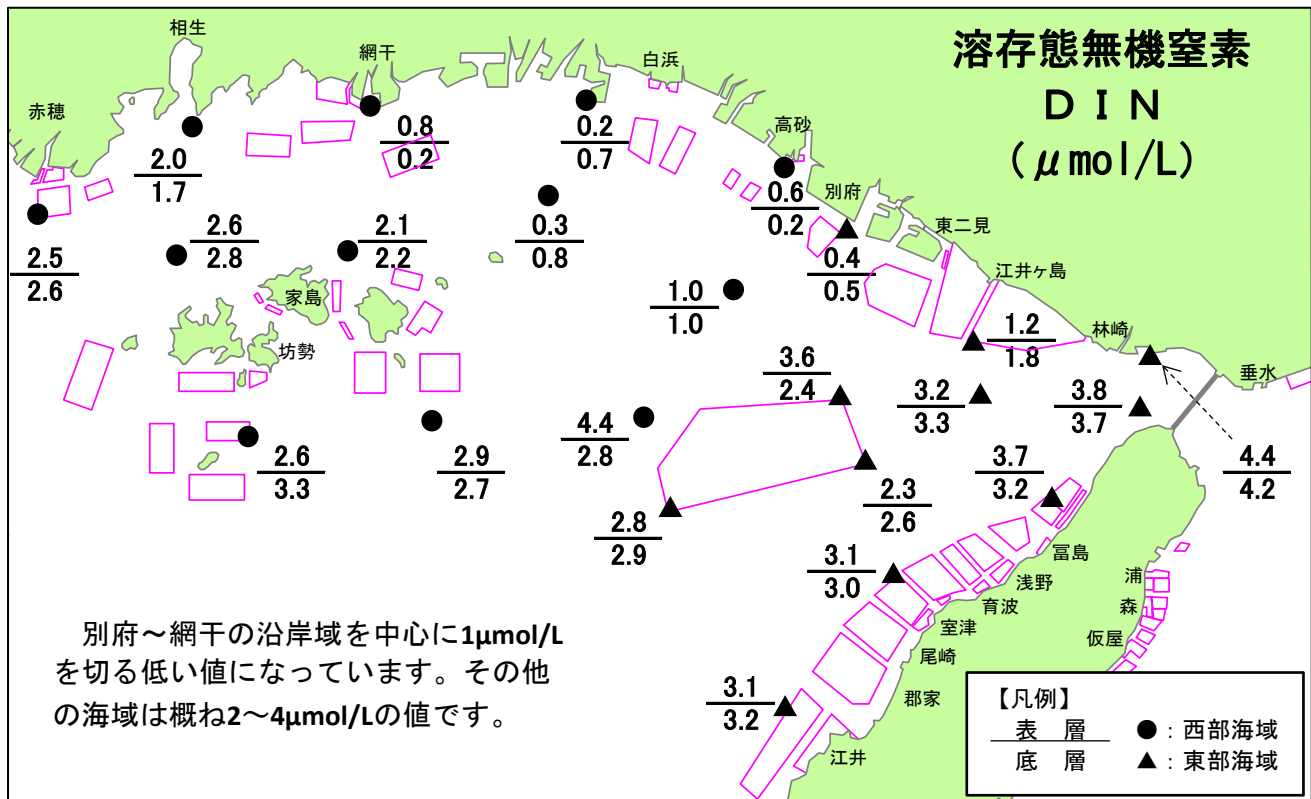
大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年並みの見込みとされており、海域全体の栄養塩濃度は低い値で推移すると想定されます。

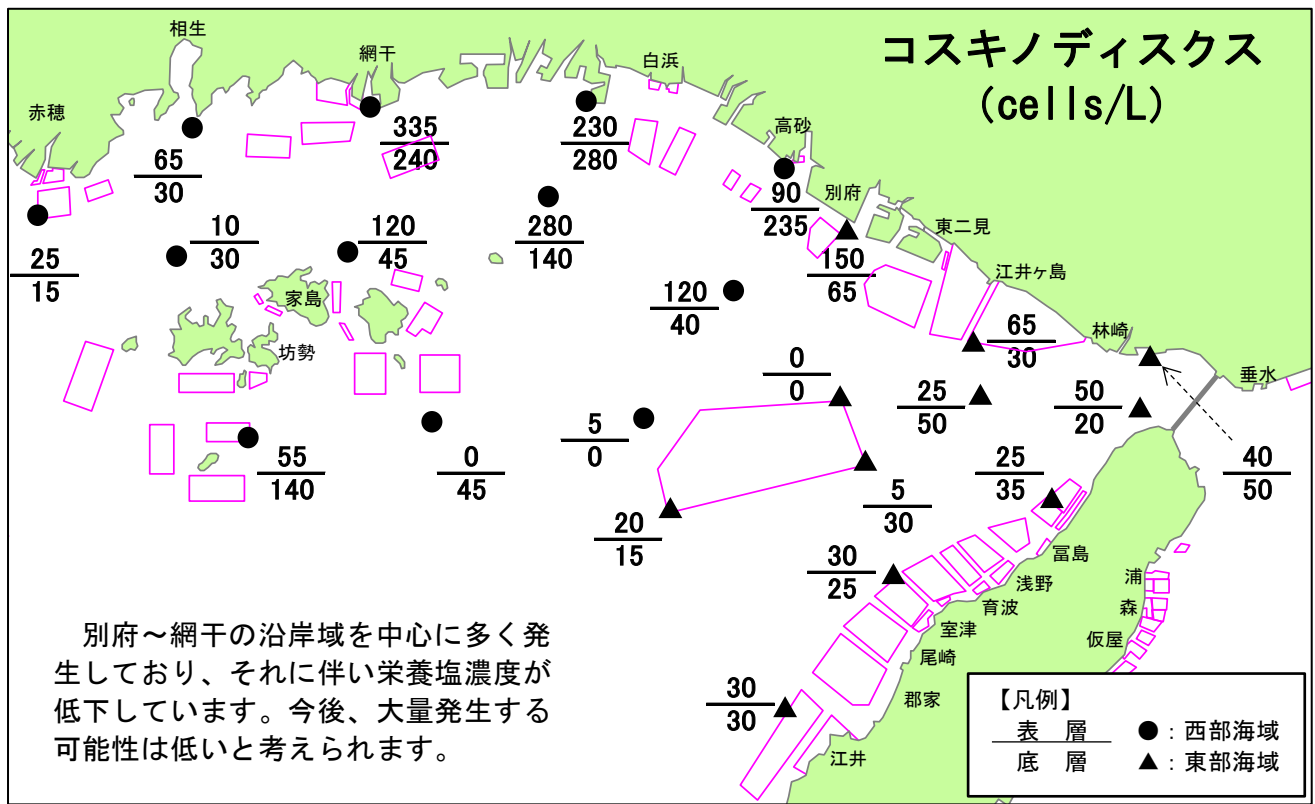
- ・兵庫県の情報: <http://www.hyogo-suigi.jp/>
- ・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/579394.html>
- ・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouhou.htm>

【次回】 令和2年12月22日発行予定
 【参考】 栄養塩の単位
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

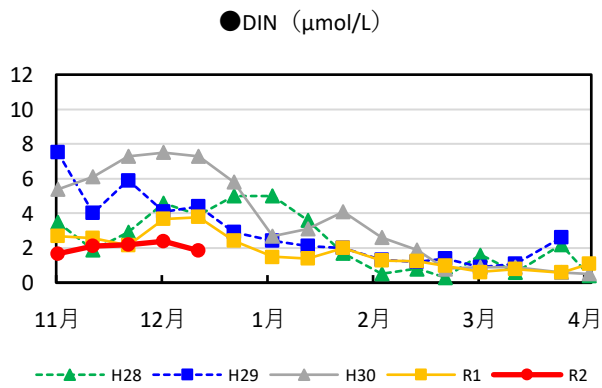
【表層水温(°C)】

白浜以西: 14.6 ~ 16.0, 家島諸島周辺: 15.7 ~ 17.5, 江井ヶ島・高砂周辺: 15.9 ~ 16.8, 明石海峡付近・西浦: 17.2 ~ 17.7, 鹿ノ瀬周辺: 16.9 ~ 17.3

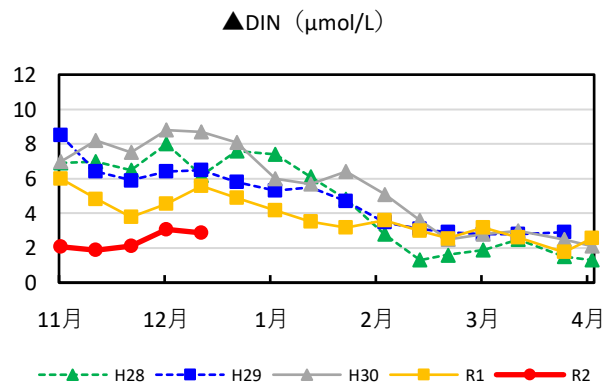




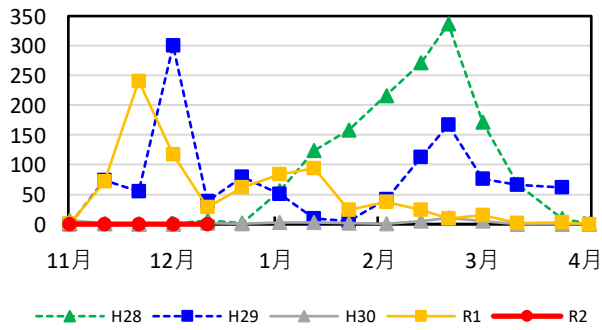
西部(●)12点 表層 平均値



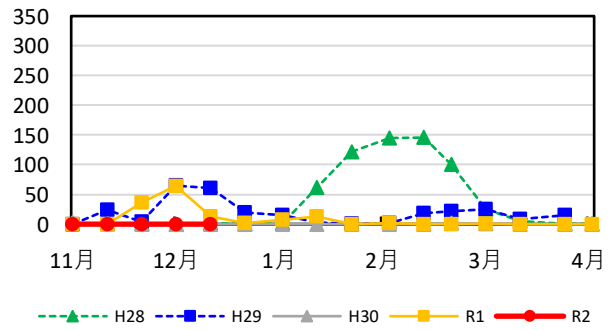
東部(▲)11点 表層 平均値



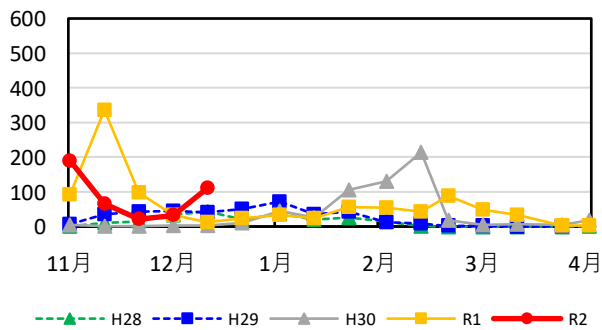
●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)



▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

